

fgoニキの人理修復物語【スレ】

白菜を身にまとった生命体

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

シンフォギア×鎧武の掲示板作品でちよつとだけ出たfgoニキの物語。なお、時系列としては鎧武ニキがスレ立てる前くらい。

目次

特異点Fでのスレ	part 1	1
特異点Fのスレ	part 2	16
特異点Fのスレ	part 3	24
邪竜百年戦争スレ	part 1	32
邪竜百年戦争スレ	part 2	37
邪竜百年戦争スレ	part 3	43
邪竜百年戦争スレ	part 4	47
邪竜百年戦争スレ	part 5	51
ちよつとした話		58
永続狂気帝国スレ	part 1	61
永続狂気帝国スレ	part 2	66
永続狂気帝国スレ	part 3	70
永続狂気帝国スレ	part 4	73
永続狂気帝国スレ	part 5	78
封鎖終局四海スレ	part 1	82
封鎖終局四海スレ	part 2	87
死界魔霧都市スレ		91
北米神話大戦スレ	part 1	96
北米神話大戦スレ	part 2	100
北米神話大戦スレ	part 3	104
北米神話大戦スレ	part 4	107
北米神話大戦スレ	part 5	111
北米神話大戦スレ	part 6	116
神聖円卓領域スレ	part 1	121

神聖円卓領域スレ

p a r t 3

128

神聖円卓領域スレ

p a r t 2

125

特異点Fでのスレ part1

1：名無しの転生者
おっすお邪魔しまーす

2：名無しの転生者
邪魔するなら帰ってー

3：名無しの転生者
はーい

4：名無しの転生者
おっ、待てい（江戸っ子）

5：名無しのマスター
冗談冗談、とりあえずゆっくり話すで。先に名前変えてつと

6：名無しの転生者
マスター？てことはfgoか？

7：名無しのマスター
>>>6

正確には型月世界。転生特典は仮面ライダーセンチュリーゾ

8：名無しの転生者
ああ、未来ライダーか。てか、あれって自分の近縁者に乗っ取らな
いと変身できないんじゃない？

9：名無しのマスター

>>>8

心配ナッシング。単独でもセンチュリーになれるし、ベルトの能力

そのままだから。

10：名無しの転生者
で、センチユリーって型月世界で戦えるん？

11：名無しのマスター
ギルと全力で戦えるくらい

12：名無しの転生者
うん、普通に強いな！

13：名無しの転生者
ギル？

14：名無しのマスター
ああ、そうだった。俺、歴史改変を起こしまくって正義の味方さん
と何回か戦ったことがあってん

15：名無しの転生者

16：名無しの転生者

17：名無しの転生者

18：名無しの転生者

19：名無しの転生者

20：名無しの転生者

>>14

ええ…？

21：名無しの転生者
何回死んだん？

22：名無しのマスター

>>21

いや、毎回撃退した

23：名無しの転生者

おかしいわこいつ

24：名無しの転生者

例えば？

25：名無しのマスター

ブリテンとか影の国とか戦国時代、江戸末期、インド神話にギリ
シヤ神話にウルク

26：名無しの転生者

馬鹿なの？

27：名無しの転生者

うーん、これはまた凄い奴が…

28：名無しの転生者

で、今は？

29：名無しのマスター

カルデア

30：名無しの転生者

カルデア：あつふーん（察し）

31：名無しの転生者
人理修復の時間よー！

32：名無しの転生者
>>31
やったー！（MZN TYU）

33：名無しの転生者
>>32
素材を寄越せ、バルバトス！

34：名無しのマスター
ま、とりあえず爆発前やからいいとして…今から安価取るわ。はじ
めての安価やけど

>>44
>>55
35：名無しの転生者
>>34
やるやん！

36：名無しの転生者
所長助ける

37：名無しの転生者
レフぶん殴る

38：名無しの転生者
Aチームと話す

39：名無しの転生者
立香と話す

40：名無しの転生者
レフ真つ二つ

41：名無しの転生者
カルデア爆破

42：名無しの転生者

>>41

オメエさては魔神注だな？素材寄越せ！

43：名無しの転生者
寝る

44：名無しの転生者
オルガマリー救出

45：名無しの転生者
Aチームと話す

46：名無しの転生者
暴走する

47：名無しの転生者
英霊召喚

48：名無しの転生者
オルガる

49：名無しの転生者

>>48

キボーノハナー

50：名無しの転生者

ゾロる

51：名無しの転生者

裏切る

52：名無しの転生者

気絶する

53：名無しの転生者

レフ解体シヨ

54：名無しの転生者

レフのケツを掘る

55：名無しの転生者

立香と会話する

56：名無しの転生者

>>54

アー♂

57：名無しのマスター

安価ありがとナス！

>>44

これはいいですね、あれを使う時が来ましたよ…行きますよ…

>>55

当たり前だよなあ？主人公と話さないとやってらんねえぜ

58：名無しの転生者

>>57

いいぞくコレ

59：名無しのマスター

まあ、とりあえずは立香と話して来ますね。爆発したら連絡しま
す

60：名無しの転生者

はいよー

61：名無しの転生者

91：名無しの転生者

槍王こそ至高

92：名無しの転生者

馬鹿野郎、ブーデйкаママだろ！

93：名無しの転生者

エウロペママ！

94：名無しの転生者

邪道を征く、アストルフオキゅん

95：名無しの転生者
デオ^ン君もアリだろ

96：名無しの転生者

>>94

>>95

お前らホモかよお!?

97：名無しのマスター

なんやこの状況!?

98：名無しの転生者

あつ、帰ってきた

99：名無しの転生者

てことはレイシフトしたん?

100：名無しのマスター

Yes!てか、さっきなんの話してたん?

101：名無しの転生者

>>100

なんの鯖で人理修復したいかでいい争ってた

102：名無しのマスター

>>101

えっ、何それは…

103：名無しの転生者

とりあえずダイナマツ！してレイシフトして今どこ？

104：名無しのマスター

>>103

今はアイン何とか城で筋肉ムキムキマツチヨマンの影鯖に追いか
けられてる

105：名無しの転生者

>>104

ハードモードっすね

106：名無しの転生者

影バサクレスカ

107：名無しのマスター

とりあえず戦いますわ、逃げれそうにないし

108：名無しの転生者

おっ、ならライブ配信してや

109：名無しのマスター

ちよい待ち

LIVE配信中

110：名無しの転生者

おっ、始まったってマジでやばいな

111：名無しの転生者

こっからイツチの身体能力確認や

1

「…よし！」

先程のイツチことfgoニキ(本名はないからとりあえずセンチური)はサイクロトロンドライブを出現させると仮面ライダー1号に似たポーズをとり、サイクロトロンドライブを押す。すると、センチურიブレイクとなり、そこから新しく青い外装が追加されると、赤いマフラーを纏う戦士 仮面ライダーセンチურიとなり、シャドウサーヴァントに対して構えを取る。

「人理修復開始初の戦いだ、ここで色々と経験を積ませてもらう！」

1

112：名無しの転生者
変身した！

113：名無しの転生者
てか早っ!?もう倒した!?

114：名無しの転生者
いや、これ…

115：名無しの転生者
あつふーん(察し)

116：名無しの転生者
あと12回ってマジか

117：名無しの転生者
てか凄いな、あのギザ歯車で2回くらい殺したで

118：名無しの転生者
やるやん！

119：名無しの転生者

さっきので8回目か

120：名無しの転生者
早すぎるっピ！

121：名無しの転生者
確か、普通の鯖と比べたら多少弱体化してるんやっただけ？

122：名無しの転生者
そうだったっけ？てかもう12回目や

123：名無しの転生者
あつ、最後はライダーキックで倒された

124：名無しのマスター
ふいー：

LIVE配信終了

125：名無しの転生者
オツカーレ

126：名無しの転生者
どうやった？

127：名無しのマスター
>>126

生前の頃の方が強かった

128：名無しの転生者
>>127

生前と比べてはいけない(戒め)

129：名無しの転生者

>>127

あれと比べたらダメ

130：名無しの転生者

で、これからどうするん？

131：名無しのマスター

>>130

とりあえず立香と合流します。あと、立香は女性でした

132：名無しの転生者

ぐだ子か。良き！

133：名無しの転生者

多分、今だと術ニキと合流してる可能性が微レ存

134：名無しのマスター

>>133

みたい、遠くで術ニキの宝具見えたわ。

135：名無しの転生者

ならそつち行こう

136：名無しの転生者

>>134

いや待て、とりあえず鯖召喚だ。さつきチラツと石見えたゾ

137：名無しのマスター

>>136

勘のいいスレ民だ、感動的だな

138 : 名無しの転生者

>>136

だが無意味だ（無言の腹パン）

139 : 名無しの転生者

>>138

>>139

ニーサン!?

140 : 名無しの転生者

とりあえず召喚してみたら？

141 : 名無しのマスター

とりあえずやってみるわ：詠唱って何やったっけ？

142 : 名無しの転生者

適当に唱えとけ

143 : 名無しのマスター

わかりました！

144 : 名無しの転生者

>>143

それでいいのか…？

145 : 名無しの転生者

じゃあ麻婆に花京院

146 : 名無しの転生者

黒聖杯に花京院

147：名無しの転生者

失敗に花京院とポルナレフ

148：名無しの転生者

>>>145

>>>146

>>>147

おいこら、そこ魂賭けるな

149：名無しのマスター

召喚したで

【写真】

150：名無しの転生者

>>>149

ファツ!?

151：名無しの転生者

>>>149

ディオスクロイとかウツソだろお前w

152：名無しの転生者

暴言吐かれるやーっ

153：名無しのマスター

>>>152

いや、妹は結構懐いてて兄はそれを咎めるつもりはないし普通に握手したで

154 : 名無しの転生者

>>153

ホンマに何もんやねんアンタ

155 : 名無しのマスター

>>154

センチユリーです (違う)

とりま、立香の所までイクゾ！しつつ駄弁りますわ

156 : 名無しの転生者

了解

特異点Fのスレ part 2

「すまないな、結構な粗治療をしちまって」

「いえ、大丈夫です。お陰で宝具が使えるようになりました」

「はあ…」

『お疲れだね、所長』

「まあ、仕方ないわね…」

特異点Fのある場所では、キャスターとして現界したクー・フリーンと藤丸立香、デミ・サーヴァントのマシュ・キリエライト、そして何故かいるオルガマリーがいた。

『とりあえず、聖杯をなんとかしないとだねって…何か来る！』
「ッ！」

全員がその言葉を聞き、警戒すると

「離れてくれポルクス！走りにくい！」

「嫌です！離しません！離したらまたどっか行くに決まっています！」

「助けてカストロ！」

「罰と思え、センチユリーよ」

「ソナバハマ！」

サーヴァント デイオスクロイと同じスピードで走りながら、ポルクスに抱きつかれているセンチユリーが現れた。

『「誰?」』

「○河屋でーす」

『「本当に誰?!」』

「って、センチユリーさん!?あなたもレイシフトしてたんですか!？」

「まあな、あつ、横にいるのはさつき召喚したサーヴァントだ」

「デイオスクロイだ…なんだ、人間か。死ね」

「兄様！そんな言葉を使つてはいけません！」

「使つてもいいけど、それはもうちよつとあとだな」

『デイオスクロイだつて!?あの双子座の!?!』

「そんな感じだ…さて、センチユリーよ。これからどうする?」

「元凶退治」

「しかたありませんよね。あつ、そのあなた。これをあげます」

『聖晶石かい！藤丸くん、それを使えば英霊を召喚できるはずだよ！』

「ホントですか！でも、やり方…」

「私が教えるから、それに沿ってやりなさい」

「はい！」

立香はオルガマリーから召喚方法を教わりながら、英霊を召喚した。

ー

135：名無しのマスター

てことで、ぐだ子がプリンを呼びましたよホント…

136：名無しの転生者

>>135

なんで？

137：名無しの転生者

>>135

あれ？アーケード時空？

138：名無しの転生者

>>137

いや、もしかすると鯖だけ来たんかも

139：名無しのマスター

>>138

だと思う。というか、この夢魔なんか俺を見て舌なめずりしやがった

140：名無しの転生者

>>139

あつ察し)

141 : 名無しの転生者

>>139

あつかんこれじゃ貞操が死ぬう！

142 : 名無しのマスター

いや、もう貞操ないわ

143 : 名無しの転生者

144 : 名無しの転生者

145 : 名無しの転生者

146 : 名無しの転生者

147 : 名無しの転生者

148 : 名無しの転生者

149 : 名無しの転生者

150 : 名無しの転生者

151 : 名無しの転生者

>>142

は？

152 : 名無しの転生者

>>142

嫌味か貴様ツツツ!!!

153：名無しの転生者

>>152

おちけつおちけつ

154：名無しの転生者

>>153

アーツ♂

155：名無しのマスター

さて、あれは仕方なかったんだ。だって、酒吞が…頼光が…ステンノ達が…景虎が…ね

156：名無しの転生者

やべーやつしかいねえ…

157：名無しの転生者

>>155

いや待て、何故ステンノ達が？

158：名無しのマスター

>>157

わかんね。ただ「仲直りさせてくれたお詫び」で…

159：名無しの転生者

うーん、そこは神様加減だな

160：名無しの転生者

しょうがないね。

161：名無しのマスター

とりあえず、洞窟前まで来てエミヤ発見。術ニキが応戦するからさつさとオルタ倒してこいやと

162：名無しの転生者

>>161

そこまで行ったんか。

163：名無しのマスター

そんな皆様のために：

LIVE配信中

164：名無しの転生者

やったぜ

1

「待っていたぞ、センチュリー」

「久しぶりだな、アルトリア」

「えっ?」

「ど、どう言うことですか!?!」

「なんで、あのサーヴァントはあなたのことを!?!」

「そりゃまあ：知り合いだからな。ディオスクロイ、マシユ達を頼む」

「分かりました：あとで、しっかりと聞きますからね」

「了解した、全く：罪な男だなお前は」

ディオスクロイは立香達の前に来ると、センチュリーはアルトリ

ア・オルタと会話する。

「お前を倒さないと、始まらないのか?」

「ああ、どうやらこの先のことを知っているようだな：まるで、マーリンの千里眼のようだな」

「知識だよ、ちよつとしたな」

「そうか、だが良かったのか。そこの：懐かしい盾を持つ擬似英霊と手を組まなくても」

「はあ、まだど素人だぞ？任せられるわけないだろ」

センチユリーはそう言いながら、仮面ライダーセンチユリーに変身する。

『センチユリー』

「何、その姿は…」

「久々にみるな、あの姿を」

「ええ…」

ディオスクロイ達がそう言う中、センチユリーは構えを取る。

「さあ、行くぞ。アルトリア！」

「来い、センチユリー！」

↓

170：名無しの転生者

えっ、何この会話

171：名無しの転生者

ヒント：歴史改変

172：名無しの転生者

あっふーん（察し）

↓

センチユリーは赤く粒子化しながらアルトリア・オルタに突撃する。アルトリア・オルタはそれを迎え撃つようにビーム状の一撃を放つ。しかし、それをギザ歯車を踏み台にして躲すと、アルトリア・オルタはすぐにもう一撃放ち、それも回避する。ギザ歯車を使い、躲しながら接近戦に持ち込むと、アルトリア・オルタの剣戟を防ぎ、躲しながら反撃して着実にダメージを与える。不意打ち気味に後ろから攻撃するが、それは防がれる。

「あん時より強いな、アルトリア！」

「お互い様だな、センチユリー！」

お互いがぶつかり合い、その衝撃は地面を砕き吹き飛ばす。

「こんなの…『英霊同士の戦い』のようなものよ！」

オルガマリーがそう叫ぶ。すると、センチユリーはギルガメツシユが土産代わりに渡した彼の持つ王律鍵バヴール：そのコピーたる『複製王律鍵バヴール』を使い、バビロンの宝物庫からある武器を取り出す。それは、

「刀？」

刀であった。ただ、普通の刀ではない。柄には赤紫色の紐が括られており、鏢は4枚の錨のような花である刀であった。

「刀だと？誰から貰った！」

「知り合い…だな。うん…」

「ま、これだけじゃないけどな！」

センチユリーはアルトリアの剣を弾き、体勢を崩させると宝物庫から火縄銃を取り出し、ゼロ距離でぶっ放す。

「グツ…！」

「どうよ、これ。結構痛いだろ？」

「この、浮気者があ！」

「ちよつ、その距離でそれはあかん！」

ブチギレたアルトリア・オルタがほぼゼロ距離でビーム状の一撃を放ち、センチユリーはギザ歯車でそれを防ぎ切るが立香達の目の前まで吹き飛ばされる。

「浮気者には、制裁が必要だな？」

「やっベキレた！」

「はあ…」

「あとで説教ですね」「なんでえ!？」

『そんなこと言ってる場合じゃないよ!?!これは…宝具が来る!』

「マシユ！」

「宝具、展開します！」

センチユリーはそれを聞いてマシユの後ろまで下がると、前方に自分達を護る城が現れる。

「面白い…！卑王鉄槌、極光は反転する…！光を呑めツ！
エクスカリバー・モルガン
約束された勝利の剣ツツツ!!」

マシユが発動した宝具と、アルトリア・オルタが放った宝具が衝突する。

「立香、令呪をありったけ使え！デイオスクロイ、タイミングを合わせて宝具だ！」

「了解した！」

「分かった…令呪を持って命ずる！マシユ、あのセイバーに勝って！」
「ツ！はいツ！はあああああツ!!!」

マシユがアルトリア・オルタの宝具を防ぎきった瞬間、センチユリーとデイオスクロイが突撃した。

「畏れよ」

「崇めよ」

「天にて輝く者、導きの星！」

「我らはここに降り立たん！」

デイオスクレス・テュンダリダイ
「双神讃歌」

『ライダーパンチ』

「ライダー…パンチ！」

デイオスクロイの宝具にして、2人のコンビネーション絶技とギザ歯車と共に放たれたパンチが、アルトリア・オルタを吹き飛ばして壁に激突させた。

「ガハッ…！」

そのまま地面に落ちたアルトリア・オルタの元に、センチユリーは近づく。

「…負けたか…」

「ああ、そして…人理修復のはじまり、だろ？」

「ああ、そうだな…私をカルデアに召喚しろ。そこできっちり話を聞くからな…！」

「あはは…ワカリマシタ！」

アルトリア・オルタはそう言うと、光となり消え去った。そして、その後には聖杯が置かれていた。

特異点Fのスレ part 3

198：名無しの転生者

：つまり、あれはお土産と？

199：名無しのマスター

>>198

はい

200：名無しの転生者

>>199

あつてたまるかそんな土産が！

201：名無しの転生者

>>200

まあまあ、オルタ倒せたしあとは所長救出だけだな。

202：名無しの転生者

所長救出はどうするんや？肉体は木っ端微塵やろ？

203：名無しのマスター

そこで使いのがこれ。『魂包の箱』く

204：名無しの転生者

>>203

ナニソレ？

205：名無しのマスター

>>204

読んで字の如く、魂を保管できる箱ゾ。黒髭と海賊してた時に手に入れたもの。

206：名無しの転生者

>>205

えっ、何それは…

207：名無しのマスター

何回でも使えるけど、保管できる魂は一個だけ。これで所長の魂を保管して、人形とかにぶち込めば終わりッ！閉廷ッ！以上、解散ッ！

208：名無しの転生者

>>208

オメエはどこ青い狸だ

209：名無しの転生者

>>208

猫なんだよなあ…

210：名無しのマスター

てか、レフ出たわ。わかりきったこと言ってるし、早くおわんないかな…

211：名無しの転生者

暇だな

212：名無しの転生者

レフってなんで無能なの？

213：名無しの転生者

>>212

主人公を見逃した後、めっちゃ倒されてるから

214：名無しの転生者

>>212

まあ、人理修復されまくってるし無能扱いされても仕方ないね

215：名無しのマスター

あつ、始まったわ。とりあえず、梱包しまーす！

216：名無しの転生者

ワイー！

217：名無しのマスター

出来ました！暇なんで、レイシフト終了するまでレフをサンドバツグにします！

218：名無しの転生者

>>217

草

219：名無しの転生者

>>217

もはやサンドバツグ扱いか…

220：名無しの転生者

レイシフト終了まで多少時間あるし、相当殴ってんでこれ…

221：名無しのマスター

あつ、そろそろレイシフト終了するんでちよつと落ちまーす

222：名無しの転生者

>>221

はーい

223：名無しの転生者

さてと、所長救出ってことはU・オルガマリーはどうなるんだ？

224：名無しの転生者

>>223

確かに、肉体が変わるとか？

225：名無しの転生者

>>224

いや、クローンみたいなのが作られてそれに入ったみたいなき可能性もある。

226：名無しの転生者

>>224

>>225

まだ説明されてないから曖昧だけどな。

227：名無しの転生者

んにやま、fgoニキが復活するまで待ちましょか

240：名無しのマスター

状況説明！

- ・起きてすぐにダヴィンチの元へ
- ・魂が入る器ある？ありますねえ！なら、ぶち込んでやるぜ！
- ・所長復活ツツツ!!!
- ・人理修復始まりましたー！

・鯖召喚しようぜ、立香が先な！↑コ→コ←

241：名無しの転生者

>>240

状況説明謝謝茄子！

242：名無しの転生者

>>240

で、立香はなんの鯖出した？

243：名無しの転生者

5 回回して、正義の味方、術ニキ、槍ニキ、筋肉モリモリマッチョマン、N O U M I N つすね。

244：名無しの転生者

>>243

性別偏りスギイ！

245：名無しの転生者

>>243

逆ハーレムって奴だな！

246：名無しの転生者

>>245

(まだ絆レベル上がって) ないです。

247：名無しのマスター

じゃ、今からガチャリます！

248：名無しの転生者

>>247

爆死に花京院魂

249 : 名無しの転生者

>>247

麻婆にポルナレフ魂

250 : 名無しの転生者

>>247

当たりにジヨセフ魂

251 : 名無しの転生者

>>248

>>249

>>250

アイ!

252 : 名無しの転生者

>>248

>>249

>>250

だから賭けるな

253 : 名無しのマスター

4回引いたのでー。結果としてはこう

・アルトリア・オルタ

・アルトリア

・メデューサ

・アーチャーギル

254 : 名無しの転生者

はっ? 大当たりやんけ

255 : 名無しの転生者

>>253

処す? 処す?

256 : 名無しの転生者

>>255

歯車で切り刻まれるのがオチゾ

257 : 名無しの転生者

>>256

ちくせう:

258 : 名無しのマスター

まあ、次の特異点までは鯖達と話し合いますわ:

259 : 名無しの転生者

そーいや、オルタが:

260 : 名無しの転生者

あつ (察し)

261 : 名無しの転生者

確か、次の特異点ってオルレアンだっけ?

262 : 名無しの転生者

>>261

何か起こらなければそう

263 : 名無しのマスター

オルレアンかー: まあ、色々知り合いはいるな

264 : 名無しの転生者

>>263

いるんかい!

265 : 名無しの転生者

fgoニキ特有の人脈

266 : 名無しのマスター

とりあえず、次の特異点にレイシフトするまで離れますわ

267 : 名無しの転生者

了解!

268 : 名無しの転生者

ヤマトダマシイヲミセテヤル!

269 : 名無しの転生者

>>268

日本兵は帰って、どうぞ。

邪竜百年戦争スレ part1

420：名無しのマスター
説明します！

421：名無しの転生者
>>420

はいよ！

422：名無しのマスター

>>421

- ・オルレアンにレイシフト！
- ・何故か俺だけ別の場所！
- ・己ロマン許すまじ
- ・現在リヨンに全速全身DA☆

423：名無しの転生者

>>422

成る程！

424：名無しの転生者

>>422

リヨンってことはすまないさんと合流？

425：名無しのマスター

>>424

うん、呪い付与されるのは勘弁願うからね。

426：名無しの転生者

>>425

だな。

427：名無しのマスター

おっ、到着したからLIVE配信するわ。ちよい待ち

428：名無しの転生者

>>427

待ってたぜ、この時をよお！

429：名無しの転生者

早く！早く！

430：名無しのマスター

ほい

LIVE配信中

431：名無しの転生者

いよっしやあ！

ー

「くっ…！」

竜殺しの英霊 ジークフリートは、目の前にいる黒騎士と血塗れ王
鬼、聖女と狩人がいる。

「街の人々は逃がせたなら、上出来だな」

「それで呪いか何かを受けてたら困るんだよな、竜殺し！」

すると、上空から仮面ライダーセンチューリーとなったセンチューリー
が現れた（紛らわしいな）

「君は…」

「ちよっと待っとけ…久しぶりだなマルタ、アタランテ？」

「…知らないわね、あなたなんて」

「ああ、貴様なんぞ知らんぞ」

「あれ？てかおまえらそんな凶暴だったか？」

442：名無しのマスター【L I V E 配信中】
なんで？

443：名無しの転生者

>>442

狂化スキルが思いの外入ってるのかも。マルタまでそれになってるとしたらかなりやばいが…

444：名無しの転生者

>>443

まあ、多少変わっても仕方ないだろ。とりあえず、狂化スキルをどうにかしないと

445：名無しのマスター【L I V E 配信中】

バフならこれでいいかな。

446：名無しの転生者

>>445

えっ、何それは。

447：名無しのマスター【L I V E 配信中】

>>446

光の宝玉。ポセイドンが女性を襲おうとしたから半殺しにして、許す代わりに貰った奴。簡単に言えば、いてつくはどう。

448：名無しの転生者

>>447

だからお前はなんなんだよ!?

449：名無しの転生者

>>447

ポセイドンに襲われそうになった女性?…あつふーん(察し)

1

「仕方ない、話し合いたいからこれを使う!」

センチユリーは宝物庫から光の宝玉を取り出すと、呟く。

「光あれ!」

すると、それを見た黒騎士と吸血鬼と血塗れ王鬼は危険を感じて素早く撤退する。そして、光の宝玉から放たれた光はジークフリート諸共包み込み、付与を取り除いた。

1

456 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

やつべ3人逃げた

457 : 名無しの転生者

別に当たってもいい枠の3人なんだが…

458 : 名無しの転生者

ママ、エアロ

1

その光が収まると、マルタとアタランテは崩れ落ちた。その目には涙が浮かんでおり、それに気づいたセンチユリーが近づく。

「大丈夫k「近づかないで!」…」

「見せたくなかった…あなたには、見せたくなかった!人を…人を殺した私を!」

「わ、私は…子供…子供達を…ッ!見ないでくれ…頼む…センチユリー…!」

「…うーん、顔を上げてくれ。2人とも」

すると、2人はセンチユリーを見る。

「まあ、俺もさつきレイシフトしたばかりだから分かんけど、2人は

人を殺しちまったんだな。狂化が付いていたとは言え、殺してしまつたことに変わりはない…だから、2人に罰的なものを与える…神様面するわけじゃないけど…」

深呼吸をしたセンチユリーは、丁寧に言う。

「まずマルタ。お前は、俺と同じくレイシフトした藤丸立香達に会つて戦つてくれ。立香のマスターとしての経験値を高めたい…やられるかもしれないけど、それでいいか？」

「…ええ、聖女として…あなたの仲間を導くわ…」

「アタランテは敵の情報を俺に流してくれ。出来るだけ情報を集めたい…酷だと思うけど、頼む」

「…ああ、それが…私が殺してしまった子供達のためになるなら…そして、お前のためになるなら…やってやるさ」

「よし、なら頼んだ」

センチユリーはそう言うと、マルタとアタランテはセンチユリーから渡された罰…いや、頼みのために動いた。

「…俺の出番は、必要だったか…？」

「あつ…スウ…」

ジークフリートにそう言われたセンチユリーは、何も言えなかつた。

邪竜百年戦争スレ part 2

612 : 名無しのマスター

ロマンから連絡来たわ。とりまここ終わったたら打つ

613 : 名無しの転生者

>>>612

ロマンになんの恨みが：

614 : 名無しのマスター

今んとこ原作通りかな。立香達はジャンヌ達と合流、現在マルタと交戦中

615 : 名無しの転生者

>>>614

もうか、早いな

616 : 名無しのマスター

とりあえず、場所は伝えといたで。今、リヨンつて

617 : 名無しの転生者

>>>616

なら今暇なん？

618 : 名無しのマスター

>>>617

ワイバーンなら来てるんだが、すまないさんが倒しちゃうんだよ
なあ…

619 : 名無しの転生者

>>>618

すまないさんの数少ない活躍

620：名無しの転生者

>>619

すまないさんはフアブニール失墜があるから…

621：名無しのマスター

>>620

別に俺がやってしまっても構わんだろ？

622：名無しの転生者

>>621

丁重にやめて差し上げろ

623：名無しの転生者

>>621

そーいや、まだ先やけどキャメロットとかどうなるんや？主に獅子王とか？

624：名無しの転生者

>>623

普通にifから来るんちゃう？ベディだって生存だろうし、エクスカリバー返上しないといけないし

625：名無しの転生者

>>624

もしかすると、アケ版になつてる可能性もある

626：名無しの転生者

>>625

それだと、魔神赫さん出てきてもおかしくないけど？

627：名無しの転生者

>>626

その兆しは見えないし、大丈夫じゃない？

628：名無しのマスター

どうせビーストと戦うのは確定だし、あんまり考えてない。てか暇だからギル呼んで酒飲んでる。

629：名無しの転生者

>>628

草

630：名無しの転生者

>>628

人理修復しにきた奴がすることじゃないw

631：名無しの転生者

>>628

てか大丈夫なん？年齢とかは？

632：名無しのマスター

>>631

大丈夫大丈夫、我20から数えるの諦めたから

633：名無しの転生者

じゃあ大丈夫だな！

634：名無しの転生者

>>633

安全確認猫並みのガバ

635：名無しのマスター

あつ、連絡来た。立香達がマルタ倒して、今こっちに向かっている。やっぱり、ファブニールはいるらしい。やっぱり俺がやるべきか…？

636：名無しの転生者

>>635

ステイステイ

637：名無しの転生者

あつ、ジークフリートさんも参加したわ。結構、ギルと話し合えるな。

638：名無しの転生者

>>637

すまないさんすげえ：

639：名無しの転生者

>>638

まあ、AUO自体ちゃんと話は聞いてくれるタイプだからな。人は選ぶけど

640：名無しのマスター

あつ、ちよつと待って。黒騎士きたわ。ライブ配信開始つと。

LIVE配信中

641：名無しの転生者

やったぜ（投稿者：変態糞マスター）

642：名無しのマスター【LIVE配信中】

誰が糞マスターじゃ誰が

「A r r r t h u r r r !!!」

「ほう、また懐かしいのが来たな。狂った騎士か」

「バーサーカークラスのランスロットだろ。全く、あいつに狂化スキルはいらないだろ」

「確かにな…どうする?」

「倒す…ギルがやるか?」

「別にいいが…すぐに終わるぞ?」

「まあ、こいつを使いたいから俺がやるわ…適当に酒でも飲みながら観戦しとけ」

センチユリーはそう言いながら、宝物庫から『菊一文字宗則』を取り出し、抜刀する。

「さて、行くぞ。沖田ちゃん」

それと同時に変身して、邪竜に乗る黒騎士と対峙する。

「まずそいつから降りやがれ!」

センチユリーはギザ歯車でワイバーンの首を刈ると、黒騎士とぶつかり合う。お互いは拮抗し合うが、センチユリーは粒子化で攪乱しながら、着実にダメージを与えていく。黒騎士を地面に叩きつけると、黒騎士は咆哮して上空に飛ぶと何故か戦闘機とガトリングが降ってきた。

「時代が違うよなあ!」

「ふはははっ!あの聖杯戦争のアレが宝具化したか!なんと面白い!」

「うっわ…そんなのありかよ」

「大丈夫なのか?彼は」

「心配するな、奴はあれで死ぬような玉ではないわ」

センチユリーは黒騎士の宝具を躲しながら、ギザ歯車で戦闘機を真っ二つにする。次に菊一文字宗則でガトリングを叩き切ると、ライダーパンチで地面に叩き落とした。

「A r r : : t h u r r : :」

「もう休め、ランスロット」

「A r r r : : り : : がと : : う : :」

ランスロットはそう言った後、光となり消え去った。

「よし、終了つと！」

邪竜百年戦争スレ part 3

820：名無しの転生者
進展ありか！

821：名無しのマスター
>>820

はい！先程立香と合流しました！ファントムが立香達に倒された！

822：名無しの転生者
>>821
ファントムがサラツと倒されてやがる

823：名無しの転生者
>>821
立香班は？

824：名無しのマスター
・立香
・マシユ
・安珍様大好き竜
・子鹿呼ばわりビキニ竜
・みんな大好き姉なるもの
・ヴィ・ヴィ・ラ・フランス♪
・自分音楽家なんで戦えません（嘘）
です！

825：名無しの転生者
>>824

わかりやすいな！てか、原作ときほど変わらない…

826：名無しのマスター

まあね、そんな簡単に変わるわけ…あつ、アタランテが帰ってきた…
…何々、ふむふむ…敵の数や鯖はあんまり変わってないらしい。

827：名無しの転生者

>>826

ほうほう

828：名無しのマスター

なので、明日には突撃！敵の本拠地します

829：名無しの転生者

>>828

早くね？

830：名無しの転生者

>>829

必要なイベは立香が引き受けたからじゃね？

831：名無しの転生者

>>831

あつ、そっかあ（納得）

832：名無しのマスター

てわけで、今はジャンヌに抱きつかれながら焚き火を焚いています

833：名無しの転生者

>>832

はっ.

834：名無しの転生者

>>832

処す

835：名無しの転生者

>>832

ジャンヌを誑かすやつはあ！絶対に許しませんツ！

836：名無しの転生者

>>835

術・ド・レエニキ帰って、どうぞ。

837：名無しの転生者

>>832

激しく羨ましいです！

838：名無しのマスター

やばい、カルデアでアルトリア達がブチギレてる…やっべ、召喚されたらジャンヌと話し合いますよとか言ってるんですけど

839：名無しの転生者

>>838

諦めろ

840：名無しの転生者

>>838

自業自得

841：名無しの転生者

>>838

約束された正妻戦争

842：名無しの転生者

><838

なるべくしてなった状況

843：名無しのマスター

まあ、ゆつくりと眠りますわ

844：名無しの転生者

ほいほーい

1

「ジャンヌ・ダルク」

「アタランテさん…」

「…すまなかった…狂っていたとはいえ、あなたが守る人々を…」

「いえ、仕方ありませんよ…それに、あなたを見ると…何故か、申し訳ない気持ちになるのです…」

「…私もだ」

月夜の中、アタランテとジャンヌが話し合う。

「…ジャンヌ、あなたは…センチユリーとはどんな出会いを？」

「…私が村娘だった頃に出会いまして、お告げを聞いた時に言われたんです。『自分が信じた道を行け、たとえそれが自分を破滅に導くものでも…自分が信じた道で後悔を残すな』と。今でもあの言葉を覚えています…なんでしょう…恋を、しているのでしょうか。彼に」
「そうか…私は、アルゴノウトに乗っていた時に出会ってな。ある日、毒蛇に噛まれた私を助けてくれたんだ…その日から、センチユリーを見てると顔が真っ赤になったりしてな…」

「…ふふっ、あなたもなんですね。アタランテさん」

「ああ、もしカルデアに召喚されたら…色々と話し合おう」

「ええ…」

2人は夜空を見上げながら、そう話し合った。

邪竜百年戦争スレ part 4

(2スレ目)

1：名無しのマスター【LIVE配信中】

2スレ目に入って早々、突撃します！

2：名無しの転生者

>>>1

じゃあ、セイバー・ド・レエとか来るのか。

3：名無しのマスター

てわけで、邪ンヌの所までイクゾ！

4：名無しの転生者

>>>3

デッデッデデデ (カーン) デデデデッ！

5：名無しの転生者

あつ、吸血鬼とヴラドは原作通りの対決なんだ。

6：名無しの転生者

ファブニールがデタア！

7：名無しのマスター【LIVE配信中】

即バルムンクは草生える。

8：名無しの転生者

>>>7

ファブニール終了のお知らせ

9：名無しの転生者

>>7

ジーク君！

10：名無しの転生者

>>9

あの邪竜はジークではない（無言のエクスカリバー）

11：名無しの転生者

>>10

殺す気か？

12：名無しのマスター【LIVE配信中】

術ド・レエと剣ド・レエが戦ってる…てか、いつの間に居たんだフ
ランス兵

13：名無しの転生者

>>12

剣ド・レエが指揮してるんでしょ。

14：名無しのマスター【LIVE配信中】

ちよちよ待って、アタランテがなんか猪持ってんですけど!?

15：名無しの転生者

>>カリユドーン君じゃないか！

16：名無しの転生者

>>14

ちよつと待て、まさか

17：名無しのマスター【LIVE配信中】

オルタ化したー!?

18：名無しの転生者

>>>17

大丈夫？暴走しないそれ？

19：名無しのマスター【LIVE配信中】

>>>18

大丈夫っぽそう：てかさつきからアタランテ一人で無双できてる。
ワイバーンとかはすまないさんとマシユとでなんとかなってるし…

20：名無しの転生者

>>>19

で、君の活躍は？

21：名無しのマスター【LIVE配信中】

ないです

22：名無しの転生者

>>>21

もうお前帰れ

23：名無しの転生者

>>>21

高級ニート

24：名無しのマスター【LIVE配信中】

>>>22

>>>23

やめて！そんなこと言わないで！

25：名無しの転生者

>>24

じゃあ術ド・レエの悪足掻きの対策したら？

26：名無しの転生者

それしかないよな

27：名無しのマスター

>>25

アタランテめっちゃイキイキしてますわあ：

28：名無しの転生者

>>27

お前のせいだろが

29：名無しの転生者

>>27

お前のせいじゃない！

30：名無しのマスター

>>27

ハイ！

1

身体が動く。今の私にあるのは、憎しみではない…愛だ。センチユリーに対しての愛が、私に自我を保たせる。

「ツーパーサーク・アーチャー！」

「竜の魔女よ、今の私はアーチャーではない…今の私は…バーサーカー アタランテ・オルタだ！」

見ててくれ、センチユリー…お前に恋した、私の力を！

「さあ、行くぞ!!!」

邪竜百年戦争スレ part5

アタランテ・オルタは鋭い爪を使い、竜の魔女と戦う。

「裏切るのね、バーサーク・アーチャー!」

「お前たちが狂化など付与するからだろう!」

「いくらあなたがあの聖女の味方でも、やったことは消えないわよ!」

「それでもいい!今の私は…罪を背負っている!」

そう言つて竜の魔女の旗を弾き飛ばし、その隙に竜の魔女を掴み壁に激突させドロップキックを決める。

「ねえ、あれつてホントにアーチャー?」

『いや、あれはバーサーカーだね。クラスチェンジしたんだよ』

「そんなことが…」

「俺の出番…やっぱないかも…」

「センチユリーさん!」

「あー…今の俺、お荷物だなー…」

センチユリーはそういいながら、ちよつとしよげていた。

1

62 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

あつ、邪ンヌ戦闘不能と同時にデカいの出た。

63 : 名無しの転生者

>>>62

状況説明しつつ、邪ンヌを助けてるの草

64 : 名無しの転生者

草を生やすな

65 : 名無しの転生者

>>>62

一応、役には立ってるな!

66：名無しの転生者

>>62

これからどうすんねん

67：名無しのマスター【LIVE配信中】

どうしよつかない：つてファツ!?

68：名無しの転生者

アルトリアさん!?

69：名無しの転生者

>>67

離れろ！エクスカリバーだ！

70：名無しの転生者

ニゲロオ！

71：名無しの転生者

ワアアアアア！

72：名無しの転生者

イツチイ、ニゲロオ!!

73：名無しのマスター【LIVE配信中】

ちよちよちよ待つてください！待って！お願いしますって！
ああああああ!!!

74：名無しの転生者

f g oニキイイイイイイイイイイ!!?

75：名無しの転生者

お(か)しい人を亡くした

76：名無しの転生者

>>>75

殺すな殺すな

77：名無しの転生者

でも、反応ないな。死んだか気絶したか？

78：名無しの転生者

>>>77

一瞬だけ見えたけど、大量の瓦礫が見えたからなあ…

79：名無しの転生者

>>>78

f g oニキがそんな簡単に死ぬか？ポセイドンのポセイドンを
ブツチッパツ！したf g oニキが？

80：名無しの転生者

>>>79

臭い

81：名無しの転生者

>>>79

オオンツ！

82：名無しの転生者

とりあえず、f g oニキ復活まで待機

115：名無しのマスター【LIVE配信終了】

あー、死ぬかと思った

116：名無しの転生者

>>115

f g oニキ！生きてたのか！

117：名無しの転生者

>>115

今どんな感じ？

118：名無しのマスター

オルレアン攻略してガチャったとこ。やっぱり偏ってんだよなあ

：

119：名無しの転生者

>>118

またかよ

120：名無しのマスター

立香

・ゲオルギウス

・マリ

・アマデウス

・ジークフリート

・溶岩水泳部の竜担当

・子鹿呼ばわりの奴

・血で風呂した奴

・串刺高

121：名無しの転生者

>>120

なんか多くね？

122：名無しのマスター

>>121

ギルが大量に渡してきやがったよ聖晶石

123：名無しの転生者

>>122

は？こつちによこせ

124：名無しの転生者

>>122

闇のタユンスカポン迎えたいで寄越してくれませんかくれ

125：名無しの転生者

>>124

見えてる見えてる：

126：名無しのマスター

こつちは

・ジャンヌ

・邪ンヌ

・マルタ

・アタランテ

・アタランテ・オルタ

・バサスロット

127：名無しの転生者

(カラドボルグ)

128 : 名無しの転生者

(キングラウザー)

129 : 名無しの転生者

(鬼強虫取り棒)

130 : 名無しの転生者

(ケータッチ)

131 : 名無しの転生者

(メダガブリュー)

132 : 名無しの転生者

(刃王剣クロスセイバー)

133 : 名無しの転生者

(サウザンドジャッカー)

134 : 名無しのマスター

ワリイ : 俺死んだ!

135 : 名無しの転生者

>>134

その引き運寄越せ!

136 : 名無しのマスター

荒れるな荒れるな! ってイダダダダダダ! ポルクスやめてええええ!

137：名無しの転生者

>>136

こいつ絶対他にも現地妻いるぞ

138：名無しの転生者

>>136

ザマアみろ

139：名無しの転生者

>>136

約束された未来

140：名無しの転生者

>>136

自業自得

141：名無しの転生者

>>136

インガオホー

142：名無しの転生者

>>141

アイエー！ニンジャ！ニンジャナンデ！

143：名無しの転生者

ドーモ、スレミンⅡサン。ニンジャⅡスレイヤーデス。イヤー！

144：名無しの転生者

シヨギヨムツジヨ！

ちよつとした話

「私としては寝顔がいいと思いますが…」

「確かにそうだな。だが、食べている姿もまた愛おしい」

「アーチャーの私に賛成だ」

「やっぱり、ここは戦闘に入る時の顔です！」

「ふん、アレはカッコいいという奴だからな」

「はい！でもやっぱり、恥ずかしがってる顔もいいですよね！」

「二「確かに！」二二」

「…エミヤ、アレ何…？」

「いつのまにか作られた、センチユリー同好会とやらだ…全く、あいつはどうしてこう鈍感なんだ…」

「…A r r r…」

「!!」

「クハハハハ！彼奴は恋に疎いからな！」

「一応言っておくと、私も入っていますよ。寝顔なんて部屋に貼り付けています」

「マスター、俺ライダーがマジで怖いんだが」

「奇遇だなランサー、私もだ」

「A r r r」

「私も…エミヤ、センチユリーって一体なんなの？」

「馬鹿だ。筋金入りのな」

「！」

「へラクレスが同意しまくってる…」

「」

「もしも、センチユリーが鯖に対してのボイスがあれば。

アルトリア

「アルトリアか。円卓じゃ色々あったからな…懐かしいよ。まだあいつらは来ないけど、まあ…円卓の騎士はクセが強い奴らだからな。立香も手を焼くんじゃないか？」

アルトリア・オルタ

「待てオルタ！俺をどこに連れて行く気だ！えっ？」「私色に染め上げてやる」！？助けて立香！このままじゃ放送禁止になっちゃう！助けてくれー！」

メデューサ

「あはは…メデューサかあ…いや、実はアイツの姉妹とかと一緒に貞操をな…あつ、ヤバイ。アルトリア達に聞かれた…よし、逃げる！全力で！」

ディオスクロイ

「えっ？なんか口悪いなつて？確かにそうだけど、アレはシスコンだから死んでも治らんぞあれは。まあ、英霊になつてもアレなんだが…あの、ポルクス？ちよつと歩行の邪魔だから抱き付かないで？」

マルタ

「ん？マルタとの出会い？偶然みたいなもんよ、ただ…ちよつとアドバイスしただけだからな。えっ？どんなアドバイスかって？本人に聞けばいいぜ」

ジャンヌ

「ジャンヌか。結末は変えれなかったが、それでもあいつに後悔はないだろうな…ちよつと待てアルトリア、頼むからその聖剣を振りかぶらないでくれ頼むから！」

アタランテ

「アタランテとはあれだ。アルゴノウトで一緒になつたくらいだな…って、あとそうだ。ケーキありがとうな、アタランテ。美味かったぞ」

アタランテ・オルタ

「野生全開のアタランテってわけかよ！ちよつと待て引つ張るな！助けて立香！このままじゃ全身べちよべちよの規制音しか流れない光景になっちゃう！？」

エミヤ

「まあ、人理が終わりかけてるんだから仕方ないよな。まあ、人理は俺を倒すの諦めちゃつてるけど…もつと頑張れよな」

クー・フリーン

「クー自体に問題はないんだ。問題は、あいつの師匠だ…何回やられたか…あはは…」

↑

以上、ちょっとした幕間のものでした。

永続狂気帝国スレ part1

413 : 名無しのマスター
たすけて

414 : 名無しの転生者
>>413

修羅場か？

415 : 名無しのマスター

>>414

よりはマシ。今、カリギュラに追いかけて回されてる。いつも通り、俺だけ違う場所に来たと思ったらカリギュラの目の前

416 : 名無しの転生者

>>415

草

417 : 名無しの転生者

>>415

絶対レフが介入したな。

418 : 名無しのマスター

>>417

あいつ、調子に乗るな！小僧！って五月蠅かったし。

419 : 名無しの転生者

どこの海皇だよ

420 : 名無しの転生者

>>418

まあ、そのラスボスはアルテラこと文明絶対壊す鯖だからな。魔神柱化するけど、そんなに問題じゃないし。

4 2 1 : 名無しのマスター

アルテラかあ、よく分からん電子空間でちよつと話ただけだな。

4 2 2 : 名無しの転生者

>>4 2 1

またこいつ現地妻を…

4 2 3 : 名無しの転生者

>>4 2 2

いや、これは違うかも…

4 2 4 : 名無しの転生者

>>4 2 1

てか電子空間？月の聖杯戦争に参加したんか？

4 2 5 : 名無しの転生者

>>4 2 4

いや、よく分からんって言うてるから参加はしてないやろ。

4 2 6 : 名無しのマスター

まあ、腕がすげー奴と足がやべー奴に追いかけてまわされたただけだから

4 2 7 : 名無しの転生者

>>4 2 6

お前さてはアルターエゴと楽しんでたな？

4 2 8 : 名無しの転生者

>>426

言わなければならないのに

429：名無しのマスター

とりあえず、カリギユラを犬神家したから今からステンの所に行くわ。そこなら立香達と合流できるでしょ

430：名無しの転生者

もし敵が邪魔してきたら？

431：名無しのマスター

>>430

そのときはロムルスから貰った光の槍で倒す

432：名無しの転生者

>>431

f g oニキお得意の謎土産

433：名無しの転生者

>>431

そろそろ自分の鯖を戦わせろ

434：名無しのマスター

なら、アタランテとバサスロットだ。

435：名無しの転生者

>>434

一番安全そうなの行ったな。

436：名無しの転生者

てか、現地妻組が煩くなりそう

437：名無しのマスター

まあ、案の定だね。

438：名無しの転生者

>>437

てか、fgoニキはネロと面識あるん？

439：名無しのマスター

>>438

ローマ鯖はロムルスだけ

440：名無しの転生者

>>439

それはそれでおかしいが、ローマに現地妻はいない感じが

441：名無しの転生者

>>440

いや、ここにはステンノ様が…

442：名無しの転生者

あつ（察し）

1

「…ふっふっ、懐かしい気配…」

一人の女神はそう呟く。その美貌は全てを魅了してしまうと言ってもおかしくないほどの女神にして、この特異点に召喚されたサーヴァント ステンノは紅茶を飲みながら座っている。

「…さて、どうしましょうかしら…別の女を誑かせてしまっているわね…少し、お仕置が必要かしら…？」

ステンノは素晴らしいながら、海を見る。

「女神が誰かを愛するとき、誰よりも嫉妬深くなる」

「うつ…なんか嫌な予感がが…」

センチユリーは悪寒が走りつつも、ステンノがいる場所へ向かった。

永続狂気帝国スレ part 2

483 : 名無しのマスター

待って！助けて！待ってください！お願いします！あああああ
!!!

484 : 名無しの転生者

>>>483

草

485 : 名無しの転生者

>>>483

絶対、ステンノ様に襲われてる

486 : 名無しの転生者

>>>483

また貞操が…

487 : 名無しの転生者

>>>486

ないだろ彼奴に

488 : 名無しのマスター

はあー…まさか、ステンノが宝具を使用してくるとは…ギリギリで
思いとどまってくれた…なんでか膝に座っちゃってるけど

489 : 名無しの転生者

>>>488

ちっ…

490 : 名無しの転生者

とりま、立香達は？

491：名無しの転生者
場所的に戦場か、まだローマか

492：名無しのマスター

>>491

ロマン曰く、今は戦場でデブ倒したあとらしい。今、こっちに向かってるってさ。

493：名無しの転生者

>>492

成る程

494：名無しの転生者

>>492

しつつかし、暇だな…

495：名無しのマスター

>>494

確かに…カリギュラもまだきてないしな…

496：名無しの転生者

反ローマ側だと誰が居たっけ？

497：名無しの転生者

>>496

新しくアレキサンダーと諸葛孔明

498：名無しの転生者

>>497

そんな感じだったな確か…

499：名無しの転生者

アルテラまでは大丈夫だろ

500：名無しの転生者

>>499

もはや眼中にないレフなんとかさん

501：名無しのマスター

>>500

魔神柱なんて素材の集合体だから…

502：名無しのマスター

暇だからちよつとステンノ様と遊ぶわ

1

「センチュリーさんがそこに？」

『ええ、本人がそう言っていたわ。「ステンノがいるから来てくれ。できただけ早く」と』

「女神ステンノ…ですか」

「ほう、女神か…ならそのセンチュリーとやらの元へ向かおう！」

赤いドレスの英霊 ネロ・クラウディウスと共にいる立香達は、センチュリーがいる場所へ向かう。

「でも、どうしてセンチュリーさんだけ別の場所にレイシフトするんですでしょうか？」

『何故か毎回、センチュリーだけレイシフト時にそうなるんだよ…まさか、レフが何かやったのかな』

『あり得るわね、レフは私たちの敵だし…あの時、レフをサンドバッグ扱いしたじゃない。下等種族があ！とか言ってたし、それで恨みを買ったんじゃないかしら』

『な、なんか：凄いいいようだね所長』

『もう吹っ切れたわよ、色々』

「ふむ、私としては気になることを思い出してな」

「なんででしょうか？」

「ローマ建国時、ロムルス様の元には酒を飲み明かすほどの仲の旅人がいたらしい。その旅人に土産として、光の槍を贈呈したとか：その姿がどうにも、センチユリーとやらかに合致しすぎていてな：」

（あ、あり得る）

（絶対センチユリーさんだ）

（間違いなく彼だ）

（絶対彼ね）

その話を聞いた全員が、そう思った。

永続狂気帝国スレ part 3

520 : 名無しのマスター

立香と合流したけど、すぐに立香達が洞窟に行かされた

521 : 名無しの転生者

>>>520

アレかあ：

522 : 名無しの転生者

てことは、カリギュラが来る？

523 : 名無しの転生者

>>>522

まあ、倒さなきゃならないしな

524 : 名無しのマスター

てか言ったらカリギュラ来たわ

525 : 名無しの転生者

>>>524

はやくね？

526 : 名無しの転生者

>>>524

うーん、とりあえず戦えば

527 : 名無しのマスター

そうすr : あれ？アタランテとバサスロットが戦い始めちゃった
：つて、オルタも来たよ！

528：名無しの転生者

>>527

なんかすげえことに!?

529：名無しの転生者

>>527

どうなった?

530：名無しのマスター

やばい、めっちゃカリギュラがボコられて…あつ、倒された。

531：名無しの転生者

早い!

532：名無しの転生者

早すぎるっピ!

533：名無しの転生者

カリギュラさああああん!!!

534：名無しのマスター

やっべ、本当にやべえ…

535：名無しの転生者

もうさ、カリギュラは泣いていい

1

「うわあ…」

「カリギュラがあんなあつさりと…」

アタランテ、アタランテ・オルタ、バーサーカーランスロットとか
リギュラの戦い…と言う名のリンチを見たオルガマリーとロマニは

苦笑する。

「クハハ！ストレスが溜まっていたか、はたまたセンチユリーにいいところを見せようと思ったのか！」

「…はあ、あいつは本当に…」

「それお前も言えねえだろアーチャー」

「…」

「高跳びだけでヒロインを落として、ある時はセイバーに告白され、ある時はあの黒髪の奴と同居、ある時は聖杯のヤベー奴と」

「メタイなランサー！というか、それを言うのはやめてくれ！」

「…マスター、私を出してください今すぐ」

「??」

「先程からお姉さまがずっと膝に座っているのが癢に触屏しました。そこにいる奴らでストレス発散させてください」

『何があつたの!?!』

「や、やめないかライダー！」

「アタランテ達だけなんです！私を呼んでください！」

「私に決まつてるでしょ！」

「いいえ、私です！」

「私たちです（だ）ー！」

「…」

「やばいぞ！あつちで修羅場が！」

「なんとかしてみたらどうだ？アーチャー」

「なんでさー！」

「!!」（女難としてなら君も同じだぞ？）

「ダハハ！ヘラクレスに言われてやがる！」

「笑うなランサー！」

「なんか、騒がしいね」

「はあ：世界を賭けた戦いをしてると分かっているのかしら」

「良いじゃないか、騒がしいのはいいことだよ。所長」

カルデアではどんちゃん騒ぎが起きていた。

永続狂気帝国スレ part 4

590 : 名無しのマスター

今から！敵本拠地壊滅RTAはーじまるよー！

LIVE配信中

591 : 名無しの転生者

>>590

わーい！

592 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

てわけで目の前にいる鯖2人は死に晒せー！

593 : 名無しの転生者

アレキササンダーと諸葛孔明が光に吞まれたー！

594 : 名無しの転生者

やっば、インド鯖並みやん

595 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

ロムルスの所までGOGOGO！

596 : 名無しの転生者

しかし、やっぱりfgoニキおかしいな

597 : 名無しの転生者

>>596

当たり前だよなあ？

598 : 名無しの転生者

>>596

周知の事実

599：名無しの転生者
てか急ぐ理由はなんだ？

600：名無しの転生者
あれじゃね？どうせこっからわかりきった展開だし、素早く終わらせたいんちゃう？それか、レフをボコリたいか。

601：名無しの転生者
多分両方

602：名無しのマスター【LIVE配信中】
ロムルスと戦闘開始、まあ宝具はマシユに任せてライダーパンチと
刀で切る！

603：名無しの転生者
>>602
景虎から貰った刀か：

604：名無しの転生者
てことは出るな：

605：名無しの転生者
うん、レフが

1

「おのれ、貴様らあ！私の邪魔をしやがってえ！」
「あっ、サンドバッグだ」
「レフさんですよ、マスター」
「レフ？誰だそいつは？」

「あれの名前。というか、どうせ戦うんだろ？フラウロス君？」

『フラウロスだつて？』

「ソロモン72柱の一角だろ？」

「貴様あああ！」

すると、レフの姿が巨大な眼のついた柱となる。

「貴様らを、ここで始末してY「ウルセエ！」ガハツ」

レフが何か言おうとした瞬間、センチユリーがギザ歯車で攻撃し始めた。

1

610：名無しの転生者

これは ひ ど い

611：名無しの転生者

サンドバッグ

612：名無しの転生者

やはりそうだったか

613：名無しの転生者

攻撃防がれて成す術ないな

614：名無しの転生者

素材寄越せ！

615：名無しの転生者

B R B T S 「ヒエツ…」

616：名無しの転生者

だからアルテラが抹消しに来るんだな

617：名無しの転生者

>>616

いや、アルテラは文明だから：

618：名無しの転生者

いやー、ひどいサンドバッグだった。

619：名無しの転生者

あつ、なんか言ってるわ。多分、アルテラが来るな…あつ、レフ刺された。

620：名無しのマスター【LIVE配信中】

出たつてちよつと待って？「浮気か…破壊する」…？待ってくれ！お前とは話し合っただけだろ!?えっ？その時にアルターエゴ共とイチヤイチヤしてた?…待てよ！アレがイチヤイチヤに見えてたらやばいぞつてファツ!?

621：名無しの転生者

死んだな

622：名無しの転生者

R・I・P

623：名無しの転生者

南無南無

624：名無しの転生者

やっぱ、fgoニキ魅了スキル全積みだろ

625：名無しの転生者

あつ、映像が切れた。

626 : 名無しの転生者
いったか :

627 : 名無しの転生者
お(か)しい人を亡くした

628 : 名無しの転生者
やっぱ、fgoニキダメだわ

629 : 名無しの転生者
南無南無 :

永続狂気帝国スレ part5

638 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

あー、死ぬかと思った

639 : 名無しの転生者

>>638

チツ：

640 : 名無しの転生者

>>638

生きていたのか：

641 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

いやー、ギザ歯車で全員浮かして自分はギザ歯車で全力防御しましたよ。Real timeのメタクラの辛さがよく分かりました：

642 : 名無しの転生者

>>641

なあんでかな：

643 : 名無しのマスター【LIVE配信中】

で、今はローマへ向かってるアルテラを止めてる最中。立香たちは先にローマへ戻ってる。

644 : 名無しの転生者

とりま頑張れ

645 : 名無しの転生者

>>643

一人で大丈夫か？

646：名無しの転生者

>>>645

大丈夫だ、どうせ問題ない

647：名無しの転生者

草

1

「アルテラ：確か俺はただ、話をしただけだよな？」

「ああ：それだけだ。だが、私にとってはそれが問題だ浮気者」

「にやにい!？」

「大体、お前はあのアルターエゴ達もたぶらかしただろう！」

「あいつらが勝手にだろ!？」

「言語道断！」

「お前も話聞かねえな!？」

二人はそう会話しながら地面を抉りつつ戦闘を行なっていく。

「ツ！来い、マルタ！ジャンヌ！」

「任せなさい、センチュリー！」

「アンタはさがってなさい、マスター」

「オルタの私！そんなこと言っちゃいけません！」

「だからなんで姉面するのよアンタは！」

「：まあいいか」

「お前はあああああ!!!」

すると、アルテラは宝具を発動する。

「フォトン・レイ軍神の剣!!!」

「ジャンヌ！」

「はい!... 主の御業をここに！我が旗よ、我が同胞を守りたまえ！
リユミノジテ・エテルネッル我が神はここにありて!!!」

アルテラが放った宝具をジャンヌは自身の宝具を使い、防ぐ。

「そんなに持ちませんよ！」

「充分！令呪を持って命ずる、ジャンヌ・オルタ！マルタ！マルタ！宝具をぶつ
放せ！」

「ええ！」

すると、アルテラの左右からマルタ、邪ンヌが現れ宝具を発動する。

「愛を知らない哀しき竜……ここに。星のように！

愛知らぬ哀しき竜よ!!!」

「報復の時は来た！吼え立てよ、我が憤怒!!!」

『ライダーキック』

「ライダーキック！」

ジャンヌと入れ替わるように放たれたセンチユリーのライダー
キックと左右からの宝具がアルテラに直撃する。

「仕方ない……だが召喚されたら覚えておけ、センチユリー」

「……これ毎回言われるのか……」

アルテラはそう言いながら光となり消えていった。

↓

662：名無しの転生者

オーバーキルだよ

663：名無しのマスター【LIVE配信終了】

とりあえず、ちやつちやと聖杯貰って帰るから、起きたらまた入り
ますわ

664：名無しの転生者

>>663

ほいほーい

665：名無しの転生者

でもあれはオーバーキルだろ

666：名無しの転生者

絶対私怨も混ざってたわあれ

667 : 名無しの転生者
くさ

封鎖終局四海スレ part1

760：名無しのマスター

はい、状況説明

- ・俺だけ帰還できずオケアノスに
- ・多分これ魔神柱の仕業
- ・ドレイクと共闘+仲間探し
- ・アルゴノウト来て仲間一人あっち行き+聖杯盗まれる
- ・黒髭と同盟
- ・女神を仲間にするために向かう（黒髭縛り済み）
- ・アステリオスと戦闘中

761：名無しの転生者

>>760

またかよ

762：名無しの転生者

もうなれたやろ

763：名無しの転生者

>>760

で、立香達は？

764：名無しのマスター

>>763

第四特異点だよクソツタレイ！

765：名無しの転生者

>>764

うわあ…

766：名無しの転生者
RTAでもしてるんか？

767：名無しのマスター
>>766
ソロモンに言ってくれ

768：名無しの転生者
てか名前言っついていいのか？

769：名無しの転生者
>>768
大丈夫でしょ

770：名無しの転生者
>>769
流石の魔術王も戦闘中に愚痴ってる馬鹿がいるとは思わないで
しよ

771：名無しの転生者
いるんだよなあ…

772：名無しのマスター
とりあえずエウリュアレが説得してくれてなんとかなったわ…た
だ、問題はアルゴノウトなんだよなあ…

773：名無しの転生者
>>772
魔神柱は？

774：名無しの転生者

>>773

ただの素材

775：名無しの転生者

>>773

妖怪素材おいてけの餌

776：名無しの転生者

>>773

RTA行き

777：名無しの転生者

>>772

もしかしてヘラクレス？

778：名無しのマスター

>>777

Yes！バーサーカーとは言え、ヘラクレスは厄介極まりない…多分、影鯖と同じように残機大量型だろうし

779：名無しの転生者

影鯖みたいには行かないってわけか

780：名無しの転生者

>>779

影鯖クレスは酷かったな

781：名無しの転生者

アルゴノウトには

・メデイアリリイ

・ヘクトール

・ヘラクレス
・アタランテ？
かな？

782：名無しのマスター

アタランテは見当たらなかったけど：大体そんな感じ

783：名無しの転生者

槍ニキは立香側だしなあ：

784：名無しの転生者

>>782

アルトリアとヘクトールを戦わせて、メデイアリイは黒髭かドレイク、ヘラクレスはイツチとアステリオス、アタランテが居たらバサランテ呼べば良くね？

785：名無しの転生者

>>784

それが妥当

786：名無しのマスター

>>785

とりあえずその案で行くとして、ヘラクレスと戦うまではスレに帰ってこれないかも知れんわ。：さつさと立香達と合流しないと

787：名無しの転生者

>>786

よく考えりゃこいつだけ妙なんだよなあ：

788：名無しの転生者

扱いが核兵器並み

789 : 名無しの転生者

f g o ニキはピースウォーカーだった…？

封鎖終局四海スレ part 2

(3スレ目)

1：名無しの転生者
で、今はどんな状況？

2：名無しのマスター【LIVE配信中】

>>>1
ヘラクレスとバトってる

3：名無しの転生者
マジやん

4：名無しの転生者
アーチャーの方じゃなかったか

5：名無しの転生者
>>>4
Strange Fakeはヤダコワイ…

6：名無しの転生者
>>>4
チキユウガゴワレルワ…

7：名無しの転生者
>>>4
そっちは化け物中の化け物なんでダメです。

8：名無しの転生者
ここ最近だと征服王の幕僚出たじゃん

9：名無しの転生者

ロード・エルメロイⅠⅠ世関係鯖だっけ？あんまわかんないけど

10：名無しの転生者

でもプリテンダー…

11：名無しの転生者

>>>10

あつ（察し）

12：名無しの転生者

>>>10

なんでプリテンダー？

13：名無しのマスター【LIVE配信中】

まあ、そこは調べれば…とりあえず、戦いに専念するわ

14：名無しの転生者

了解

1

!!!

「やっぱりお前はクソ厄介だなヘラクレス！」

センチユリーはそう言いながらヘラクレスを投げ飛ばし、花天影王でヘラクレスの胴体をブツ刺し、残機を一つ減らす。

「あいつやっぱ化け物だろ！」

「だまらっしゃいイアソン！オメエはメディアアとイチャイチャしとけ
！」

「お前にだけは言われたくないなそれは！」

!!!

「すまないなヘラクレス！だが、お前がアルゴノウトに乗って俺と

戦ってるってことは…イアソンを友として認めてるんだろ？」

「！」

「だろうな、お前は優しいからな！」

そう言っつてヘラクレスの頭を蹴り、それと同時に額に火縄紅蓮を当ててゼロ距離でぶっ放す。

「これで3つ目！」

「!!!」

「待て待て待て、本気だと船がぶっ壊れるだろうが！」

ヘラクレスがセンチユリーに強烈な一撃を放とうとした瞬間、ヘラクレスを光の槍で貫き、押し返す。

「ハツハツハツ！あそこまで派手にやるかい！」

「ニヨホ！流石はセンチユリーですなあ！」

なんだかんだありながらも、着実にヘラクレスの残機を減らしていくセンチユリーであった。

1

30：名無しのマスター【LIVE配信中】

ようやく10個目：チカレタ

31：名無しの転生者

>>>30

当たれば大ダメージだからヒットアンドアウェイなのがね…

32：名無しの転生者

そう言えばこの魔神柱って誰が生贄だっけ？

33：名無しの転生者

メディアアリアイがイアソンを生贄に召喚する感じ

34：名無しのマスター【LIVE配信中】

ん？なんかリイイとヘラクレスが話し合っつて…あつ（察し）

35：名無しの転生者

ヘラクレスを生贄に魔神柱召喚!?

36：名無しの転生者

ウツソだろお前www

37：名無しの転生者

あの感じだとヘラクレス了承したよな絶対：

38：名無しのマスター【LIVE配信中】

まあ、好都合。ヘラクレス達には悪いが、リンチRTAだ！

39：名無しの転生者

魔神柱逃げて超逃げて！

死界魔霧都市スレ

「オラツ！人理修復の時間だゴラア！」

「センチユリーさん!？」

「なっ!?センチユリー!？」

「久しぶりだなモードレッドってどんな状況？」

「ラスボスが出た！」

「成る程理解って…やっぱりソロモンか」

「…知らんな、貴様なんぞ」

あのあと魔神柱をRTAして第3特異点を修復した後第四特異点に速攻できたセンチユリーは構えを取らずに話しかける。

「ま、知らないだろうな。主人の考えに反するような大馬鹿にはな」

「貴様…!」

「泣くぞ、お前らの主人が…でも、お前らを倒すのは今じゃない」

「…」

「つたく、骨折り損のくたびれもうけだな…ロマン、帰還はすぐに来るのか？」

『…あ、ああ！すぐにでも行けるよ!』

「なら頼むわ…さてと、『一応』魔術王ソロモンのお前らはお前らの世界で待つときな！あとこれだけは言わせろお前！俺に対してハードモードを行わせようとするんじゃないやねーよマジで！このお礼は必ずあとでやってやるからな覚えとけよ！」

センチユリーはありったけの愚痴を言いきると、カルデアへと戻っていった。

1

69：名無しの転生者

馬鹿だろ…

70：名無しの転生者

呪われてもおかしくないぞアレは…

71：名無しの転生者
大丈夫でしょ

72：名無しのマスター【LIVE配信中】
大丈夫だぞ、本物のソロモンから貰った友の指輪って言う呪い系統
とかを完全に無効化する指輪付けてるから

73：名無しの転生者
>>72
出たよ秘密兵器（道具）

74：名無しの転生者
>>73
逆だ逆！

75：名無しのマスター【LIVE配信終了】
あつ、立香が気絶しちやつ：たあ！から、とりあえずソロモンの名
は出さないようにして休憩入りまーす！

76：名無しの転生者
じゃあアレだ、ガチャをだな

77：名無しのマスター
えっ、やなんですけど…

78：名無しの転生者
>>77
やれ

79：名無しのマスター
>>78

はい！

80：名無しの転生者
さて、構えるか

81：名無しの転生者
>>80
おっ、いいね！

82：名無しの転生者
>>80
なんで？

83：名無しの転生者
>>82
新参か？ f g o ニキは色々とやらかすから構えとけ

84：名無しのマスター
やってきました！
・それもまたローマ
・黒髭
・ドレイク
・2人で1人の海賊
・エウリュアレ
・アステリオス
・ヘクトール
・イアソン
・メデイアリイ
ローマでの分も含めてガチャりました許し亭許して

85：名無しの転生者

>>84

極刑

86：名無しの転生者

>>84

死して詫びろ

87：名無しの転生者

>>84

生きて帰れると思うな

88：名無しの転生者

>>84

あほくさ、やめたらマスター

89：名無しのマスター

言われようが酷い！

90：名無しの転生者

>>89

でも？

91：名無しのマスター

>>90

感じないからな？

92：名無しの転生者

>>91

ちっ…

93：名無しの転生者

次は：オルタニキが出てくるのか

94：名無しの転生者

また魔神柱が出てくる…

95：名無しの転生者

というか、あそこって確かスカサハが…

96：名無しの転生者

>>>95

あっ（察し）

確かスカサハとfgoニキは知り合い…

97：名無しのマスター

次も立香に任せてよろしいか？

98：名無しの転生者

>>>97

だめです

北米神話大戦スレ part 1

120 : 名無しのマスター

あああああああもうやだあああああ!!!

121 : 名無しの転生者

>>120

嘆いているぞ、惨状を聞いて差し上げる

122 : 名無しの転生者

>>121

いや別に何が起こってるかとかわかるし：

123 : 名無しのマスター

・またボツチ

・敵のケルト軍鯖（タイツ師匠除く）大集合！

・ねえやだ！小生やだ！無理無理無理だから！（多数戦）

・なんとかなったー！（逃走成功）さてとこのまま退s：

・つて師匠！ちよちよ待ってください！待って！助けて！待ってください！お願いしますっ！あああああ!!!（戦闘開始）

124 : 名無しの転生者

>>123

草

125 : 名無しの転生者

>>123

思ってたより酷い現場で草

126 : 名無しの転生者

確か立香達は婦長と合流して、エジソン辺りに向かうんだっけ？

127：名無しの転生者

その前にラーマのハートキャッチ（物理）するんじやなかったか？

128：名無しのマスター

あーもう無理無理！師匠から逃げようとしても果てまで付いてくる！狂いそう…（真実）

129：名無しの転生者

アヴアロンに逃げるんだよあくしろよ

130：名無しの転生者

>>129

マーリンコワレルワ：

アヴアロンコワレチャク〜ウ

131：名無しの転生者

>>130

マーリンシスベシフォーウ！

132：名無しのマスター

すまんが師匠戦が終わるまで出とくってあつぶえ！

133：名無しの転生者

>>132

師匠もつとやれ！

178 : 名無しのマスター
はあ…はあ…

179 : 名無しの転生者
>>>178
あつ、帰ってきた

180 : 名無しのマスター
なんとかか：師匠を説得して同行してもらえるようになったわ…も
うヤダ寝る！寝たら襲われそう…

181 : 名無しの転生者
>>>180
かなりきてますねえ！

182 : 名無しの転生者
>>>180
寝ろ！…寝たな。

183 : 名無しのマスター
あー、ツツカれた…あかんこれじゃ寝

184 : 名無しの転生者
>>>183
イツチの霊圧が…消えた…？

185 : 名無しの転生者
>>>183
ホントに寝てて草

186 : 名無しの転生者

まあ、アレだけやったらね…

187：名無しの転生者

明日から地獄ですねクオレハ…

188：名無しの転生者

てかこいつ毎回ハードモードだな

↓

「…ふっ、可愛い顔をしているな」

スカサハはそう言って眠りについたセンチユリーの顔を撫でる。

「…ふっ、昂ってきたな…」

スカサハはそういうと、恍惚とした表情でセンチユリーの身体を見ていた。

↓後のことは、想像にお任せする↓

北米神話大戦スレ part 2

235：名無しのマスター
絶対絞られたぞ〜コレ：

236：名無しの転生者
>>>235

草

237：名無しの転生者

>>>235

オメエのケツにゲイボルグしてやろうか！

238：名無しのマスター

>>>237

やめてください！

と、とりあえず今は立香達と合流するために動いてる最中です

239：名無しの転生者

やっぱりそうなるかあ：

240：名無しの転生者

>>>238

そういえば、ここでも魔神柱って出るっけ？

241：名無しの転生者

>>>240

出る。雑魚敵も追加で出たような出なかったような…

242：名無しの転生者

まあ、とりあえずは立香の所に合流したあとでよくない？てか立香

達って今どんな状況？

243：名無しのマスター

投獄

244：名無しの転生者

>>243

あつ、そこかあ：

245：名無しの転生者

てことはエジソンのところに行ったのか…あれ？てかあそこ脱出する前にカルナと：

246：名無しのマスター

あつマジ？カルナとは知り合いなんだけど：

247：名無しの転生者

>>246

またfgoニキ特有の謎の人脈が出たよ

248：名無しの転生者

>>246

もう慣れたわ！

249：名無しの転生者

>>246

これカーマとかと知り合いって言われてもおかしくないな

250：名無しのマスター

ん？そうだけど？

251：名無しの転生者

>>>250

はあ：あほくさ

252：名無しの転生者

>>>250

やっぱりな！

253：名無しの転生者

>>>250

てか、カーマさん桜鯖だから女…

254：名無しのマスター

>>>253

マジ？なんかおかしくね

255：名無しの転生者

>>>254

まあ、色々とね…？

256：名無しの転生者

とりあえず、カルナ戦までには到着しとけばよくね？最悪中に突っ込んで救出するか

257：名無しのマスター

まあ、そろそろ着きそうだしそれでいいか…ヨシ、ならイクゾ！

デッデッデデデ（カーン）デデデデッ！

LIVE配信中

258：名無しの転生者

待ってたぜ！この“瞬間”をよお！

「あの中に、センチユリーの仲間がいるのだな」

「ああ、多分地下にな…基本無限湧きだから適当にあしらいつつでお願ひしますね」

「ふつ、了解した…さて、我が弟子のための準備運動とするか」

スカサハはそう言うのと、槍を振るい一瞬にして百の機械化歩兵を倒す。センチユリーも火縄紅蓮と花天影王とギザ歯車で無双しながら、エジソンの城へ突入した。

『なんでこうなるかなあ…』

『まあ、話は聞いてくれないみたいだからこれも正解と言えば正解ね』

『うわあ…師匠ノリノリじゃねーか…』

『槍の俺、召喚されたらやべーぞ』

『ああ…地獄が始まるぜ…』

カルデアにいる皆はそう言いながら無双劇を見ていた。

北米神話大戦スレ part 3

「何か来ていますね」

「：多分、センチユリーさんかな…」

「センチユリーですか!」

「ナイチンゲールさん!?まさか…」

「ええ、彼には何度か助けてもらいましたから…お礼を言おうとしたらすぐに何処かに行つて…」

(まあた現地妻…)

(何者なのだ、そのセンチユリーとやらは…)

(あの人は…)

そんな感じの会話をしていると、天井がぶち破られ、そこからセンチユリーとスカサハが現れた。

↓

268：名無しのマスター【LIVE配信中】

大発見!

269：名無しの転生者

><268

うるせえ!(ビンタ)

270：名無しのマスター【LIVE配信中】
どうして…

271：名無しの転生者

f g oニキはひでだった…?

272：名無しの転生者

強すぎませんかこのひで…

273：名無しのマスター【LIVE配信中】

とりあえず、さっさと逃げるけど…カルナが出口にいるなこの感じは…

274：名無しの転生者

>>273

いやー、きついつス

275：名無しの転生者

>>273

ファッ!?ウーン…(死んだふり)

276：名無しの転生者

>>275

逃げてはダメですよ

277：名無しのマスター【LIVE配信中】

とりあえず出口まで来たけど…やっぱりいたよ

278：名無しの転生者

>>277

南無南無…

1

「やはりお前だったか…センチユリー」

「久しぶりだな、カルナ…で、やっぱり退いてくれないか」

「ああ、エジソンのためだからな」

「…はあ、マシユ。立香を守ってくれ…師匠は」

「我が夫の活躍をしかと見届けるとする」

「…うんまあ、なんかツツコミたい部分あったけど後にしよう」

センチユリーは2歩前に出ると光の槍を構える。それを見たカルナも同じように構えると一瞬にして近づき、戦闘を開始した。

「…ねえ、マシユ。カルナって誰？」

「…確か、インド神話の英霊でしたよね。ドクター」

『ああ、正確にはインド叙事詩である『マハーバーラタ』に出てくる施しの英雄にして、『マハーバーラタ』の主人公 アルジュナとは生き別れの兄弟であり宿敵だ』

『そもそも、インド関係のサーヴァントは契約できれば超強力な英霊だけど…その分魔力を喰うのよ…確か、全力を出すとマスター側が死ぬと何処かの書物で見たわね』

「…ちよつと怖くなってきた…」

「…ちよつと、そのあなた。聞きたいことがあるのですが」

「ああ、私も聞きたいことがあるのでな」

（…帰りたい…）

後ろで行われようとしているナイチンゲールとスカサハの会話の内容がある程度分かった立香はそう思いながら目の前で起きている激闘を見続けた。

北米神話大戦スレ part 4

はつきり言うど、もはやカオスを極めていた。

一撃一撃が大地を砕き、地を割る。この特異点が崩壊するのではないかと感じるくらいの激戦が行われていた。

「流石だな、センチユリー。あの時より動きがよくなっている」
「どういたしまして！」

そう言い合いながらも激闘を繰り広げていると、機械化歩兵が乱入してくる。

「ちっ、邪魔が入ったか！ってこれ敵側のセリフじゃねえか！何言わせてんだあのライオン丸！」

センチユリーは機械化歩兵を瞬殺すると立香達の前まで来ると、ギザ歯車で土煙をあげそのままいなくなった。

↓

300：名無しのマスター【LIVE配信終了】

おのれエジソン!!!

301：名無しの転生者

ステイステイ…

302：名無しの転生者

>>>300

おちけつおちけつ

303：名無しの転生者

>>>302

おちけつ警察だ！

304：名無しの転生者

>>>303

ウホッ、いい男。

305：名無しの転生者

>>304

アー♂

306：名無しの転生者

警察が掘られたー!?

307：名無しのマスター

とりあえず、今は逃げるあるのみ！場所はラーマ君まで！

308：名無しの転生者

>>307

行け行け行くんだ！

309：名無しの転生者

>>307

行け！風の如く！

310：名無しの転生者

>>309

魔戒騎士はお帰りください

311：名無しの転生者

確かラーマ君はゲイボルグで戦闘力ダダ下がりなんだっけ？

312：名無しの転生者

>>311

そうだよ

313：名無しのマスター

よし、なら光の宝玉の出番だな？

314：名無しの転生者

>>313

心臓潰されてるので無理です

315：名無しの転生者

>>313

シータを探せ！

316：名無しの転生者

>>313

いや、どうせラーマ君の呪いもなんとかかしててるだろ

317：名無しのマスター

>>316

そうだよ（実行済み）

318：名無しの転生者

>>317

やっぱりおかしいよこいつ…

319：名無しの転生者

で、そろそろなんかガンマンがいそうな街に着くか？

320：名無しのマスター

大体もうすぐつすね

321：名無しの転生者

>>320

ならさつさとラーマと合流するんだよあくしろよ

3 2 2 : 名無しの転生者

>> 3 2 0

犬のように駆けるんだ！

3 2 3 : 名無しの転生者

>> 3 2 2

ワンワンワン

3 2 4 : 名無しの転生者

>> 3 2 3

犬らしくねえな…

3 2 5 : 名無しのマスター

待っとけよラーマ！今すぐなんとかしてやるからなあああああ！

3 2 6 : 名無しの転生者

>> 3 2 5

やけにテンション高いな…

3 2 7 : 名無しの転生者

>> 3 2 6

多分戦闘欲が有り余ってるんでしょ

北米神話大戦スレ part5

353 : 名無しのマスター

今から召喚を行うことを、ここに宣言する！

354 : 名無しの転生者

>>>353

どうした急に!?

355 : 名無しのマスター

>>>354

なんでかシータが居なかったから召喚案件かなと思ひまして

356 : 名無しの転生者

>>>355

居ないんかい!?

357 : 名無しの転生者

>>>356

魔神柱の悪戯か人理の悪戯の二択か？

358 : 名無しの転生者

>>>357

その両方にナタクを賭ける！

359 : 名無しの転生者

>>>358

五飛兄貴とち狂ってて草

360 : 名無しのマスター

狙いはシータ！行くぞ！

361：名無しの転生者

>>360

どうせ自分の夫がいるんだから来るでしょ

362：名無しの転生者

>>360

114!514!

363：名無しの転生者

>>362

胸にかけて胸に!

364：名無しの転生者

>>361

>>362

汚いなあ…とづまりしとこ…

365：名無しのマスター

…1発でシータが出たんですがそれは

366：名無しの転生者

>>365

なんで?!

367：名無しの転生者

>>365

やっぱ一回処す?

368：名無しの転生者

>>365

てかなんでシータがないのわかったん？

369：名無しのマスター

ラーマが言ってた

370：名無しの転生者

>>369

夫がそう言うんなら…って感じか

371：名無しのマスター

とりあえず再会させたけど、心臓はどうしようもないらしいからメインタッカーがシータになりました。

372：名無しの転生者

>>371

仕方ないね

373：名無しのマスター

とりあえず今から緑茶さんとガンマンに会いに行きますわ

374：名無しの転生者

>>373

ア—イ！

375：名無しの転生者

>>374

そのロビンフットじゃねえ!?

376：名無しの転生者

>>375

あながち間違いではないが…

377：名無しのマスター

おっしやあ！まずは戦力集め！俺だけで2人に会ってくる

378：名無しの転生者

>>>377

ぼっち

379：名無しの転生者

>>>377

どうせ無双

380：名無しの転生者

>>>377

ナーフしろ今すぐこいつを

381：名無しの転生者

人理でも手に負えない化け物

382：名無しの転生者

>>>381

人理君エ：

1

一方、カルデアでは

「…」

「おい、アレをどうにかしてくれ！」

「無理だな…絶対無理だ」

「…」

「A r r r…」

「彼奴…本当に何者だ？」

「まあ、あいつはああ言う奴だからな…はあ…ストレスで胃が…」

「なんとなく分かるぞ、イアソンよ」

センチュリーのことを考えると胃がキリキリと痛むイアソンであった。

北米神話大戦スレ part 6

432 : 名無しのマスター

絶賛魔神柱と戦闘中 now

433 : 名無しの転生者

>>>432

待て待て待て！

434 : 名無しの転生者

>>>432

そこに行くまでの行程は!?

435 : 名無しのマスター

>>>434

そんなもんメ〇〇リで売った

436 : 名無しの転生者

>>>435

売るなそんなもん!?

437 : 名無しのマスター

メタい話、投稿主が「こつから原作崩壊しても同じ感じやしなあ…でも思いつかんしなあ…せや、過程すつ飛ばそう!」ってなったから。

438 : 名無しの転生者

>>>437

もう一声！

439 : 名無しのマスター

レジェンズたのちい

440：名無しの転生者

>>439

ホントにメタいし何やってんだドアホ

441：名無しの転生者

>>439

謝れ！英霊達に謝れ！

442：名無しのマスター

>>441

俺に言うなよ…

443：名無しの転生者

>>442

で、どんな状況？3行で

444：名無しのマスター

雑魚うざい

魔神柱うるさい

RTAはっじまるよー！

445：名無しの転生者

成る程理解した

446：名無しの転生者

>>444

南無南無…

447：名無しの転生者

>>444

終わったな…

448 : 名無しのマスター

とりあえず、やるまで出とくわ

449 : 名無しの転生者

>>448

了解

450 : 名無しの転生者

まあ、すぐに来るからいいか

480 : 名無しの転生者

おっばいタイツ師匠こそ至高

481 : 名無しの転生者

ブラダマンテだろJK

482 : 名無しの転生者

エウロペママ!

483 : 名無しの転生者

槍トリア

484 : 名無しの転生者

スカディだろ

485 : 名無しのマスター

なんか見たことあるな

486：名無しの転生者

>>485

どんな鯖で一生を添えたいか話してた

487：名無しのマスター

>>486

これまた特殊な：

488：名無しの転生者

>>487

で、ガチャの結果は？

489：名無しのマスター

>>488

今回はハズレかな。

・師匠

・ラーマ

・シータ

・兄貴オルタ

・カルナ

490：名無しの転生者

>>489

ハズレの意味知ってるか？

491：名無しの転生者

>>490

何言っても無駄だ、諦めろ

492：名無しの転生者

他鯖は立香に？

493：名無しのマスター

>>492

うん、普通にそっちに行つた…まあ、海に霧都市にアメリカの分が
混ざつた結果だけど

494：名無しの転生者

>>493

成る程ね

495：名無しの転生者

で、次は…キヤメロットか

496：名無しのマスター

まあ…うん…地獄だな！

497：名無しの転生者

正妻戦争が始まる…！

498：名無しの転生者

>>496

自業自得だろ…

神聖円卓領域スレ part1

506 : 名無しのマスター
やばいですね！

507 : 名無しの転生者
何があった

508 : 名無しのマスター
・いつものようにズレた

- ・円卓騎士集結
- ・なんでパーシヴァルまでいるん？
- ・絶賛逃走中

509 : 名無しの転生者
>>508

アホかいね！（閣下風）

510 : 名無しの転生者
>>508

どうせ獅子王の命令でしょ

511 : 名無しのマスター
>>510

exactly!

512 : 名無しのマスター
こうなりや仕方ない！こうなりや段蔵作超煙幕弾じゃあああ！

513 : 名無しの転生者
>>512

出たよお土産

514 : 名無しの転生者

>>512

で、説明

515 : 名無しのマスター

簡単に言えば半径12 kmの範囲を覆う煙幕。魔力感知もめちやくちやにするおまけ付き

516 : 名無しの転生者

強い

517 : 名無しの転生者

強いなあ：

518 : 名無しの転生者

でも他と比べると：

519 : 名無しの転生者

>>519

他と比べてはいけない（戒め）

520 : 名無しのマスター

なんとか逃げれたわ：これから立香のどこ行ってくる。

521 : 名無しの転生者

>>520

はいはい

「ここだな」

道無き道を歩いて、隠れ里に到着すると立香を見つめる。

「おっはようございまーす!!!」

センチユリーはそう言いながら立香の前でヒーロー着地をする。

「センチユリーさん…」

「…結構、足にきた…」

「な、なんか急に出たが…君がセンチユリーか？」

「ああ、そうだg「センチユリーさん！」静謐かああああ!?!」

すると、静謐が走ってきてセンチユリーに抱きつくセンチユリーはそのまま後ろに吹き飛んだ。

「お久しぶりです、センチユリーさん」

「久しぶり、静謐…」

『センチユリー、毒とかは大丈夫かい？』

「失敬な、確かに痛い死ぬほどじゃないぞ」

『いや彼女暗殺者だから普通に致死量…』

『センチユリーだから身体の構造が違うんでしょう。ト○○コのグ○○

○ーチみたいな感じで』

『人体自体がろ過装置じゃないんだよ？』

「ちよつとマイナーなキャラ知ってるな、オルガマリーは」

（というか、サラツと現地妻が…）

（先輩、ここには円卓の騎士たちがいますし…多分彼らは獅子王に仕えています）

（その獅子王がアルトリアさんと同じような英霊なら、もう…帰りたい…）

（修復しないとイケませんからダメです）

「…センチユリー」

「久しぶり、ベディ…いや、ルキウス」

「知り合いですか？」

「まあな…あとで話し合おうぜ、ルキウス」

「はい…」

(センチユリーの知り合い…ならもしかすると…)

センチユリーが知っていると分かったダヴェインチは少し疑問に思
いながら、そう考えた。

神聖円卓領域スレ part 2

「…ここなら誰にも聞かれないぞ」

「感謝します、センチユリー」

人のいない岩山に2人はいる。ルキウス自体に離したくないことがあるため、人がいない岩山で2人は話し合う。

「…久しぶりだな、ベデイヴィエール」

「ええ、やはり分かってるんですね」

「ああ、辛くなかったか？」

「…はい、ですがそれが「お前なりの償いか」…はい」

そう言ったセンチユリーは、真剣な顔をする。

「…ベデイヴィエール、獅子王は」

「はい、アーサー王です…」

「…別次元か…その辺りか？」

「はい、この世界でのブリテンがハッピーエンドなら…私を知る世界ではバッドエンドです」

「…そうか、なら今の獅子王は…」

「はい…私はこのエクスカリバーを返さねばなりません」

「…俺が居ても、変えられなかった世界か…」

「センチユリー、あなたはどのようにしてこんな遅くに来たんですか？」

「ははっ、円卓のあほんだらに追いかけてまわされた…一応、逃げ切ったが…いずれここもバレる」

「…今のアーサー王…いえ、獅子王は民を選別しています。ですが、それを悪と理解していると思います」

「分かっているのにやめないのか…」

「あなたに会いたいからではないでしょうか…私の予想ですが」

「…ははっ、ありえる…」

「…あの感じを見る限り、かなりの女性を落としていますよね？」

「…はい…」

「…モードレッドとアーサー王が怒りますよ」

「やめて、もうやられてるから」

「…ああ、確かそつちにも」

「ああ、いるな…一応、言っておくが…カルデアとは繋がらないようにしてるからな」

ルキウス…いや、ベデイヴィエールと話し合うセンチユリーはそう言う。

「…あなたはどうするんですか?」

「…ここにいるよ、立香の方はまあ…大丈夫だと思う。とりあえずは護らないとな」

「…そうですか」

「さてと、そろそろ戻るか」

「はい」

センチユリーとベデイヴィエールはそう言うのと、立香の元へ戻った。

↓

535 : 名無しのマスター

てわけで、俺は待機になりました

536 : 名無しの転生者

>>535

まあ、立香たちが行ってる間に来るから仕方ないか

537 : 名無しの転生者

>>535

来るとは限…るのか

538 : 名無しの転生者

>>537

まあ、建前があるし…

539 : 名無しのマスター

とりあえず、進展あるまで離れます

540 : 名無しの転生者
はいはい

541 : 名無しの転生者
>>539
どうせすぐ来るやろ

542 : 名無しの転生者
なんか、獅子王が来そう

543 : 名無しの転生者
>>542
フラグって知ってるか？

544 : 名無しの転生者
回収案件

神聖円卓領域スレ part 3

638 : 名無しのマスター
てわけで捕まりました

639 : 名無しの転生者

>>638

サラツと言いやがった!

640 : 名無しの転生者

>>638

状況説明!

641 : 名無しのマスター

・「あとは私がやる」「槍王!」「私のところに来ないとやっちやうよ?」「行きます!」

そして今に至る

642 : 名無しの転生者

成る程、大体分かった

643 : 名無しの転生者

あらま、そりやあ大変だ

644 : 名無しの転生者

>>642

破壊者で草

645 : 名無しのマスター

やばい、モードレッドが頬擦りしてくる…

646：名無しの転生者

>>>645

は？

647：名無しの転生者

>>>645

死刑

648：名無しの転生者

>>>645

処す？処す？

649：名無しのマスター

待って！生まれ！（ガシヤアン！）

650：名無しの転生者

>>>649

終わったな…

651：名無しのマスター

>>>650

まだだ！まだ終わっちゃいない！

652：名無しの転生者

>>>651

しぶとすぎい!?

653：名無しのマスター

とりあえず、話は立香がなんとかするから俺は待機だ！

654：名無しの転生者

>>>653

まあそれが最適か？

655：名無しの転生者

>>>654

獅子王が暴れなきや大丈夫だろ

656：名無しのマスター

あつ、その獅子王さつきから抱きついて離れません

657：名無しの転生者

>>>656

(無言のローリングバイスタンプ)

1

「離れてくれ、アルトリア」

「いやです…違う私の匂いがします」

「そうだな父上、浮気か？」

「頭お花畑かお前らは!？」

獅子王とモードレッドに抱きつかれているセンチユリーはそう
言って抵抗するが離れない。

「助けてゴリラ！」

「無理です」

「助けて浮気馬鹿！」

「酷い言いようだな！」

「助けて阿保！」

「私は悲しい…」

「助けてガレス！」

「…いいなあ…」

「ガレスも来るか？」

「やめてくれよ…助けてマーリン！」

一方その頃

「あつはつは！いいぞもつと修羅場になってしまえ！」

「とりあえずあいつはしばいて叩きのめす…」

「…私は助けないからな」

「おのれ円卓の騎士！オレハクサマラムツコロス！」

「そんなこと言う口はキスで塞ぎます！」

「あつ！父上ずるいぞ！」

「そうですよ！」

「うんまずは止めろ！お前らの王が淫らなことしようとしてるんだぞ
！」

「いやセンチユリーが犠牲になるだけで済むのなら大丈夫だ」

「右に同じだ」

「私は犠牲を払います」ポロロン

「…」

「お前からカルデアに来た時、覚えとけよ…！」

「こマ？カルデア側に比べてこっち側ネタに走りすぎだろ…」